

北海道札幌視覚支援学校



学校だより

令和7年度 第1号

令和7年4月26日発行

〒064-8629

札幌市中央区南14条西12丁目1番1号

TEL 011-561-7107

URL <http://www.sapporoshikaku.hokkaido-c.ed.jp>

記憶に残る一年に～新たな10年と全国大会開催に向けて～

校長 井上 敬

このたび校長として着任しました井上 敬と申します。私は開校から6年間、本校に勤務した後、帯広盲学校と函館盲学校で校長を務め、4年ぶりに札幌に戻ってまいりました。

平成27年度に開校した本校は、今年度開校11年目を迎えます。つまり、新たな10年の始まりです。これからも視覚障がい教育の拠点校としての役割を發揮し、充実した学びと生活のある楽しく幸せな学校づくりを目指してまいります。ぜひ幼児児童生徒の皆さんも、自分が新しい札幌視覚支援学校をつくっていくという気持ちで、学校生活や寄宿舎生活が充実するように一緒に頑張っていきましょう。

また、今年度、8月19日から21日まで全国盲学校フロアバレーボール大会を北海道立総合体育センター「北海きたえーる」で開催します。フロアバレーボールは、ボールを転がして行う視覚障がい者スポーツです。本校を含め、全国10チームが参加します。本校から出場する選手の皆さんは、優勝を目指してこれから練習に取り組んでください。目標

に向かい、考え、行動し、継続する経験は、将来の力に必ずなると私は信じています。選手以外の幼児児童生徒の皆さんも、フロアバレーボールを体験したり、チームを応援したり、他のチームをおもてなししたりと、大会を通して様々な楽しい交流や経験が得られることと思います。

次の10年に向けて、そしてフロアバレーボール大会が北海道で開催されるこの年を、みんなで力を合わせて、記憶に残る素晴らしい一年にしましょう。

関係機関をはじめ地域の皆様、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。今年度は前述のとおり、全国大会を本校が主管することになっております。つきましては、大会にご協力・ご支援いただける個人や企業様がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡いただきたく存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

全国盲学校フロアバレー
ボール大会公式HPはこちら→



入学式の様子



4月8日（火）、「北海道札幌視覚支援学校」として11回目の入学式が行われました。幼稚部2名、小学部2名、中学部4名、高等部普通科5名、高等部専攻科6名、合わせて19名の新入生を迎えました。

新しい学校生活への期待に満ち溢れた緊張感のある式を行うことができました。新入生の年齢層は幅広く、多様性に富んでいて、これからの学校生活でお互いにより刺激を与えあうことになりそうです。

新入生を代表して、高等部普通科1年の齊藤雄聖さんが、力強く誓いの言葉を述べました。

国家試験合格者

2月22・23日に実施された国家試験の結果は、下記の通りです。

- 第33回あん摩・マッサージ・指圧師試験 2名合格
- 第33回はり師試験 2名合格
- 第33回きゅう師試験 2名合格

部活動紹介

【①アート部】：アート部は、中学部から専攻科まで幅広い学年の生徒が、自分の作りたい素材で楽しく自由に作品の制作に取り組んでいます。学校祭では大型の共同制作に挑戦し、力を合わせて作品を完成させることができました。

【②音楽部】：現在、中学部から専攻科までの17名が所属しています。週に1回から2回、合唱や器楽アンサンブルの練習を中心に、学校祭での発表やホールでの演奏会を目標に活動しています。今年度は11月8日（土）にルーテルホールで演奏会を実施予定です。今年度も楽しみながら、素敵な音楽を演奏しましょう。

【③軽音部】：軽音部は放課後に音楽好きが集まり、最近のポピュラーミュージックなどを中心に楽器演奏を楽しむ部活です。現在、部員は1名です。ギターやベース、ドラムなど楽器が初めての人でも基礎的な練習から取り組み、上達したらみんなでアンサンブルを楽しみましょう。

【④手技療法部】：手技療法部は、普段授業で学べないあん摩マッサージ指圧の手技の習得・技術の向上を目的に、毎週火曜日に活動しています。現在、部員は5名です。

過去に行ったものとしては、フェイシャルマッサージやリフレクソロジー（足ツボマッサージ）などがあります。昨年度は脚のオイルマッサージやハンドマ

ッサージ、チャンピサージ（インド式頭部マッサージ）に取り組んでいます。また、日頃の成果を発表する場として、校内の先生方に対し施術を体験して頂く機会を設け、好評を得ました。

今年も新たな手技を習得して、校内の皆様にご体験して頂けるような活動を行っています。

【⑤スポーツ部】：スポーツ部は、フロアバレーボール、陸上、水泳のほか、パラサイクル、ゴールボール、STTなどの種目による部門に分かれており、生徒が取り組みたい競技を選んで主体的に取り組んでいます。

フロアバレーボールは、全国大会が今年の8月に札幌で開催されます。生徒もここ札幌での優勝を目指し日々練習に取り組んでいます。陸上や水泳、STTは6月に札幌ですずらんピックが開催されます。10月には全国障害者スポーツ大会が開催され、毎年多くの生徒が参加しています。パラサイクルでは、本校でこの競技と出会い、現在では日本代表選手として活躍している人がいます。このようにスポーツを楽しみたい人から、アスリートを目指したい人まで幅広く、笑顔で楽しく活動しています。

【⑥SMBC（札幌音楽放送部）】：

SMBC（札幌音楽放送部）は、給食時間と昼休みを有意義な時間として過ごすことができるよう、放送活動を行っています。幼児児童生徒の皆さんからリクエストされた音楽をかけたり、お話給食の朗読を録音して流したり、給食や学

校に関する様々な話題を伝えたりしています。友達や先生、学級での話題づくりのきっかけになることや給食時間と昼休みに息抜きすることを目指し、放送活動しています。

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなどを相談してください。

●電話相談

0120-3882-56

（無料、毎日24時間対応）

●メール相談

sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談

（10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。）

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館
8階

※上記の電話相談で予約してください。

※子ども相談支援センターのWebページに、「相談事例」を掲載しています。

子ども相談支援センターの

Webページはこちら→



転入者紹介

- ◇校長
井上 敬（函館盲学校から）
- ◇副校長
坪川 寛司（函館盲学校から）
- ◇事務長
西山 一郎（総務政策局総務課から）
- ◇教諭
及川 靖世（帯広盲学校から）
宮永 裕教（江別市立大麻中学校から）
新山 佳奈（札幌あいの里高等支援学
校から）
山田 剛弥（道立特別支援教育センタ
ーから）
柴田 華純（紋別高等養護学校から）
佐藤 恵美子（伊達高等養護学校から）
- ◇主任主事
土屋 朝奈（札幌南陵高等学校から）
- ◇指導実習助手
安達 里美（札幌西稜高等学校から）
- ◇専門寄宿舍指導員
碓井 健二（拓北養護学校から）
- ◇期限付寄宿舍指導員
水越 正江（岩見沢高等養護学校から）
林 路子

< 1学期の主な予定 >

5月	16日	春の遠足 (幼小学部)
	20~23日	見学旅行 (高等部2年)
6月	7日	運動会 (幼小学部)
	11~13日	前期中間考査 (中・高等部)
	18~20日	見学旅行 (中学部3年)
	26~27日	宿泊研修 (中学部2年)
7月	3日~4日	見学旅行 (小学部6年)
	4日	盲学校弁論大会
	7日	たなばた会(幼稚部)
	10~11日	宿泊研修 (小学部5年)
	28日	1学期終業式 (幼小中)
		集会(高等部)

保護者の皆様

本校では、幼児児童生徒が安全な環境で生活できるように、不審者等への対策として、来校される方に、ネームプレートを付けていただいています。つきましては、学校、寄宿舍それぞれの玄関に、ネームプレートを用意いたしましたので、校内に入られる際には、首から提げていただくようよろしくお願いいたします。

なお、入学式や学校祭など受付を設置している行事については、その必要はありません。

